

事業名称	秩父地域の自然遺産活用プロジェクト		
実行委員会	文化資源を活用した地域活性化実行委員会		
中核館	埼玉県立自然の博物館		
	住所	〒369-1305 埼玉県秩父郡長瀬町長瀬 1417-1	
	TEL	0494-66-0404	FAX 0494-69-1002
	ホームページ	https://shizen.spec.ed.jp/	
構成団体	埼玉県立歴史と民俗の博物館、埼玉県立さきたま史跡の博物館、埼玉県立嵐山史跡の博物館、埼玉県立近代美術館、埼玉県立文書館、埼玉県教育委員会、埼玉県、秩父市教育委員会、横瀬町教育委員会、皆野町教育委員会、長瀬町教育委員会、小鹿野町教育委員会、一般社団法人秩父地域おもてなし観光公社、秩父まるごとジオパーク推進協議会、西武鉄道株式会社、秩父鉄道株式会社		
事業開始時点の課題分析	<p>埼玉県立博物館8館ではこれまで、展示や教育普及事業の実施はもちろん、インバウンドのおもてなし環境の整備も行い、より多くの方に県の歴史・文化や文化財への興味関心を高めてもらう取組を進めてきた。これにより、地域住民等が郷土の歴史・文化や文化財を再認識、再評価する機運も高まっている。</p> <p>一方で、文化経済戦略では地域と連携した文化財の保存・継承が必要とされており、文化財保護法が改正されるなど制度整備も進んでいる。多くの文化資源や専門的な知見を有する県立博物館には、それらを活用した地域共働の創造活動や地域の魅力のさらなる発掘・発信の核となる役割とともに、それらを域内の市町村に普及していく役割が求められている。</p>		
事業目的	県立博物館を中核とし、市町や地域の団体等と連携して、博物館の持つ文化資源や学芸員の専門知識等を生かしながら、博物館が所在する地域の文化資源に対する県民等の認知・理解を促進するとともに、文化資源の新たな魅力を発信することを目的とする。		
事業概要	<p>県立自然の博物館を中核とする県立博物館、秩父1市4町や秩父地域おもてなし観光公社、秩父まるごとジオパーク推進協議会、西武鉄道、秩父鉄道等が連携して、秩父地域の自然遺産・文化遺産の魅力発信に資する次の2事業を実施した。</p> <p>いずれも秩父地域の自然遺産・文化遺産の魅力の再認識を促し、その魅力を広く発信する取組として、</p> <p>①秩父地域を4エリアに分け、自然遺産や文化遺産を盛り込んだ鳥瞰図及び鳥瞰図ポスターを制作・公開した。</p> <p>②秩父地域の暮らの中に息づく自然遺産や文化遺産の魅力を紹介するショートムービーを制作・公開した。</p>		
実施項目 ・ 実施体系	<p>1. 秩父地域の自然遺産活用プロジェクト</p> <p>(1) イラスト鳥瞰図</p> <p>(2) ショートムービー</p>		

<p>実施後の 成果・効果等</p>	<p><u>(1) イラスト鳥瞰図</u></p> <p>秩父地域の市町と連携して、地域の自然遺産や文化遺産の地理的関係性や地形とのつながりを可視化した広範囲の鳥瞰図を制作した。制作は、埼玉県内で活躍する鳥瞰図絵師の黒澤達矢氏に依頼した。博物館の専門性を活かしつつ、地域の主体的な活動の基盤を作るため、黒澤氏と博物館、関係市町の文化財担当者等で盛り込む内容を協議する機会を設けた。鳥瞰図の原画は、博物館が実施する特別展内で限定公開を行った。</p> <p>また、鳥瞰図の原画データをもとにポスターを作成し、地域内の観光拠点施設等に配布・掲示することで、地域住民や来訪者等への秩父地域の自然遺産・文化遺産の魅力発信に繋げた。</p> <p>連携市町村：5市町</p> <p>制作数：鳥瞰図及び鳥瞰図ポスター（各4デザイン：長瀨・皆野、秩父・横瀬、荒川・大滝、吉田・小鹿野・両神）</p> <p><u>(2) ショートムービー</u></p> <p>観光・産業分野と連携して、地域住民に暮らしや文化の背景にある自然環境の再認識を促すショートムービー（本編・インタビュー）を制作した。同時に、観光で訪れる来訪者等の認知・理解につながるよう、短編（予告編）の制作も行った。地域住民の参画を得て制作したムービーは誰でも見られるよう自然の博物館公式YouTube上で公開するとともに、出演者や撮影協力者にも広報協力を依頼し、映像の拡散を狙った。</p> <p>連携市町村：5市町</p> <p>地域住民の参画数：9名</p> <p>制作数：本編1本、短編（予告編）1本、インタビュー2本</p> <p>コンテンツ視聴回数（令和4年3月18日現在）：</p> <p>本編 1,594回、短編（予告編） 500回、 インタビュー1 150回、インタビュー2 127回</p>
------------------------	---

【事業実績】

秩父の自然遺産活用プロジェクト

<https://saitamabunkazai.wixsite.com/shizenproject>

前身である「秩父鑛物植物標本陳列所」の設立から100年を迎えた自然の博物館を中核とし、秩父地域の自然遺産・文化遺産の魅力の再認識と新たな魅力の発信を目的に「秩父地域の自然遺産活用プロジェクト」として、イラスト鳥瞰図及びショートムービー制作の2つのプログラムを企画・実施した。

(1) イラスト鳥瞰図

秩父地域の自然遺産や文化遺産を盛り込んだ鳥瞰図4点（※ジオパーク秩父における4エリア：「長瀨・皆野」、「秩父・横瀬」、「荒川・大滝」、「吉田・小鹿野・両神」）を制作・公開した。また、鳥瞰図の原画をもとにしたポスターを作成し、域内の博物館や観光拠点施設等で掲示した。

鳥瞰図の制作にあたっては、県内で活躍する鳥瞰図絵師の黒澤達矢氏を招いた上で、博物館学芸員とエリアごとの市町村担当者等が参加する対面での打ち合わせ及びメールでの協議等を複数回実施し、一から鳥瞰図を作り上げた。

① 打ち合わせ

日時：令和3年6月17日（木）10：30～15：00

場所：自然の博物館 講堂、参加者：21名

日時：令和3年8月5日（木）9：30～12：00

場所：秩父歴史文化伝承館 研修室2・3、参加者：14名

日時：令和3年9月24日（金）10：30～12：00

場所：自然の博物館 講堂、参加者：11名

内容：鳥瞰図4点の描画範囲及び掲載文化財等の確認

② ラフ画制作

③ ペン画制作

④ 鳥瞰図制作

⑤ 鳥瞰図原画公開

公開期間：令和4年1月29日（土）～2月27日（日）

公開場所：自然の博物館

⑤ 鳥瞰図ポスター

公開日：令和4年3月14日（月）

公開場所：自然の博物館ほか秩父地域内観光拠点施設など



打ち合わせの様子



鳥瞰図



ラフ画



原画公開の様子



ペン画



ポスター

制作数：鳥瞰図及び鳥瞰図ポスター（各4デザイン）

(2) ショートムービー

暮らしの中に息づく自然遺産や文化遺産をテーマとしたショートムービーを制作・公開した。制作にあたっては、ショートムービーに関わる企画・シナリオ作成・全体監修に自然の博物館の学芸員等が携わりとともに、地域住民の参画を得て撮影などを行い、地域住民に暮らしや文化の背景にある自然環境の再認識等を促すものとなるよう企図した。

タイトル：『新海旅』（しんかいたび）ー私は秩父で『海』を見たー

映像説明：秩父を旅する女性二人が、地域で生きる人々との出会いや地球が作った壮大な景色、暮らしの中に息づく豊かな文化に触れ、自然遺産などの魅力を改めて発見していく物語を美しい映像とともに紹介。

撮影日：令和3年11月24日（水）～26日（金）

撮影場所：秩父地域1市4町内（秩父市、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町）

出演者：10名（うち秩父地域に関係する方9名）

公開日：令和4年1月29日（土）より自然の博物館の公式YouTubeチャンネルで公開。

① 本編：

https://youtu.be/gD_BKfxaxiI

② 短編〈予告編〉：

<https://youtu.be/KbTGGcNDeh4>

③ インタビュー1：

『新海旅』ー秩父銘仙が結びつけたジオとの出会いー

https://youtu.be/Q8e7Nb3_Akc

④ インタビュー2：

『新海旅』ー化石発掘からジオパークという大きな繋がりへー

https://youtu.be/wcg0_SpTAyk

ショートムービー視聴回数（令和4年3月18日現在）

①本編：1,594回

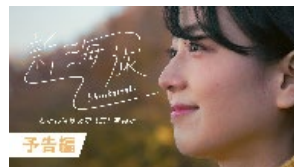
②短編（予告編）：500回

③インタビュー1：150回

④インタビュー2：127回



本編



短編



インタビュー1



インタビュー2